

無教会研修所キリスト教講演会

科学・技術とキリスト教

主催：無教会研修所

後援：今井館教会

1990年代から電子情報の通信技術が急速に進み、様々なかたちで社会の変革が起こっています。遺伝子情報の獲得は、遺伝子の組み換え技術の開発を促し、それは医学の領域にまで及んでいます。それらは私たちの生活を便利にしますし、希望をもたらすかにみえます。しかし、その一方で、地球の温暖化は「まったなし」です。通信技術を組み入れた近代兵器は世界各地で多くの人命を奪いつつあります。

このような時代に、創造の神を信じるキリスト者には、いったい、何が期待されるのでしょうか。イエス・キリストが

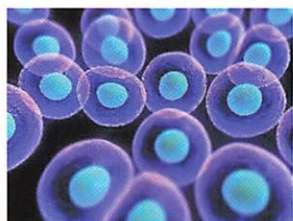
語った「神の国」の福音は現代的な意味をもちうるのでしょうか。

このたび、無教会研究所では「科学・技術とキリスト教」という主題を掲げ、ながらく科学とキリスト教の問題を追求してこられた芦名定道先生、ならびに半導体電子工学の分野で世界的な業績をあげられた榊裕之先生をお迎えして、講演会を開催します。「科学・技術」が優先され、「神不在」にもみえる現代において、キリスト教信仰がどのような意味をもちうるのか、考える機会にしていただけましたら、さいわいです。

2023年11月23日(木・祝)14時~16時半 会場 今井館聖書講堂

聴講料 1,000円 (学生 500円)

*オンデマンドでの視聴もできます。(インターネットで自由な時間に視聴できます)



芦名 定道

科学技術の時代とキリスト教
—文明論の視点から

榊 裕之

科学・技術・人文学の支え合いの
必要性とキリスト者の役割

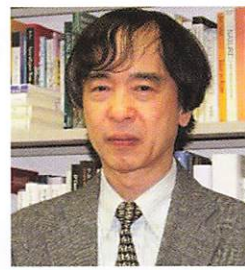




榑 裕之

・略歴

1944年名古屋生まれ、知多半島育ち。カトリック教会で幼児受洗。53年名古屋転居。名大附高時代に1年間米国留学。64年東大入学、66年工学部に進学。66～69年、東大基督教青年会舎生。後に学生主事。68～73年、東大大学院で半導体電子工学の研究に邁進。博士号取得。73～2007年、東大生産技術研究所助教授・教授。07年名誉教授。この間、76～77年に米国IBM研究所客員、88～98年に東大先端研教授も兼務。一貫して半導体の極薄膜、極微の細線や粒子構造に閉じ込められた電子の量子的波動性の解明と応用に関する研究を先導。07～19年、豊田工業大学副学長・学長。22年から奈良国立大学機構(奈良女子大・奈良教育大)理事長。05年日本学士院賞、08年文化功労者、22年文化勲章など受賞。



芦名 定道

・略歴

1956年、山形県新庄市生まれ。京都大学大学院文学研究科博士後期課程(キリスト教学)単位取得退学。京都大学博士(文学)。大阪市立大学(文学部・宗教学担当)、京都大学(大学院文学研究科・キリスト教学担当)を経て、現在、関西学院大学神学部教授、京都大学名誉教授。

・最近の著書

『東アジア・キリスト教研究とその射程——無教会キリスト教を中心に』(2019年、三恵社)
『現代神学の冒険 新しい海図を求めて』(2020年、新教出版社)
『脳科学とキリスト教思想』(2022年、三恵社)

■参加方法(どちらかをお選びください。)

- ① 会場参加(抽選のうえ30名まで)
- ② オンデマンド配信 11月25日(土)から1週間、インターネットで好きなときに視聴可能

■申し込み方法

- ① 会場参加の場合「会場参加希望」と明記し、住所、氏名、電話番号をご記入のうえ、e-mail またはハガキでお申し込みください。
 ・e-mail:seishokoza@mukyokaikenshujou.com 無教会研修所宛
 ・ハガキ:〒135-0048 東京都江東区門前仲町1-19-11-404 知久方 無教会研修所宛
 ・締め切り 10月31日(火) 11月7日(火)までに抽選結果をお知らせします)
 ・参加費は、当日受付でお支払いください。
- ② オンデマンド配信の場合「オンデマンド配信希望」と明記し、住所、氏名、電話番号をご記入の上、e-mail でお申し込みください。
 ・e-mail:seishokoza@mukyokaikenshujou.com 無教会研修所宛
 ・締め切り 11月22日(水)
 ＊視聴方法・参加費の支払い方法は、配信案内と併せて e-mail でお知らせします。

■今井館聖書講堂へのアクセス

今井館住所：東京都文京区本駒込 6-11-15
山手線 駒込駅下車 約 10 分。
六義園をめざしてください。
六義公園運動場側です。
(都営三田線千石駅より徒歩 9 分)
(南北線駒込駅より徒歩 9 分)

